

健保だより

健康についてご家族皆さんで話してみませんか。



近畿日本鉄道健康保険組合 No.120

「緊急事態宣言」

新型コロナウイルス感染確認から早1年。コロナの影響は近鉄健保の財布にも現れています。

月給や賞与の減少により、保険料収入は前年度から激減し、令和2年度は約4億7千万円の経常赤字の見込みです。保険料収入の落ち込んだ状態がさらに1年続けば、令和3年度の経常赤字額は約10億4千万円に拡大します。

この赤字は緊急時のための準備金（貯金）の繰入れ（本号5頁参照）で対応しますが、終わりの見えないコロナ禍のなか、健保の緊急事態はさらに続きます。

令和4年度からの3年間は、団塊の世代の後期高齢者移行に伴い、後期高齢者医療への現役世代の拠出金負担が急増する「2022年危機」が襲ってきます。

窮状が続き、財政難に陥った時の選択肢は大きく3つです。

1. 保険料率を引き上げ、皆さんと会社の負担を増やす。

(※近鉄健保の現行保険料率＝被保険者 44 / 1000 : 会社 59 / 1000)

2. 健保組合を解散し、協会けんぽへ移行する。

(※協会けんぽの現行保険料率＝被保険者 50 / 1000 : 会社 50 / 1000)

3. 「保健事業」の積極利用で、健康を維持増進し医療費を抑制する。

1や2は法令に基づき、50人の健保組合組合会の議員が決議します。

3は健保加入者の皆さん一人ひとりがカギを握っています。「保健事業」（本号2～4頁参照）の積極活用により、皆さんの健康レベルが上がれば、医療費の膨張リスクは将来にわたって大きく軽減でき、健保財政の支えとなります。

皆さんなら、どれを選びますか。

「保健事業」の自主運営は法律で健保組合だけに認められているものです。上記2のとおり協会けんぽに移れば、現在の「保健事業」はほぼなくなり、皆さんの健康づくり・疾病予防は自助努力に委ねられます。

皆さんの活力ある明日のため、健保組合の安定的存続のため、「保健事業」をご理解いただき、皆さんこそってご活用くださることを切にお願いします。



令和3年度 保健事業一覧

(「保健事業項目」欄のマル囲みの数字については、3・4頁の表欄外をご参照ください。各事業の「実施者または業務委託先」を表しています。)

保健事業項目	概要	対象者 (年齢は受診時の年度末現在)
健康ポータルサイト「Pep Up (ペップアップ)」 ^① のサービス提供	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健診結果、「健康年齢[®]」、医療費通知等の閲覧 健康記事、近鉄健保の情報等の配信 日々の活動の記録(体重、歩数、血圧、心拍、睡眠時間等) 四季の健康イベント(健診結果改善チャレンジ、健康クイズ、ウォーキングラリー、体重測定チャレンジ)等への参加 Pep ポイントと商品との交換 補助金の申請(インフルエンザ、婦人科検診、歯科医院での歯科健診) 	被保険者・30歳以上の被扶養者(健康ポータルサイト「Pep Up (ペップアップ)」への登録が必要。)

期間限定!

「RIZAP(ライザップ)」のトレーニング(動画)を「Pep Up(ペップアップ)」で閲覧できる!

本年5月末日までの期間限定です!

健康増進支援サイト「Pep Up (ペップアップ)」を通じて、「RIZAP (ライザップ)」が提供する10種類(肩こり解消・お腹引き締め等)の「5分間トレーニング(動画)」をご覧いただけます。

動画の内容等は、近鉄健保ホームページのホーム画面「お知らせ」欄をご参照ください。

新型コロナの影響で「おうち時間」が長くなり、体重が増えたと実感する方が多くなっています。ご家族皆さんで、運動不足の解消・体重の減量にお役立てください。



動画の閲覧には「Pep Up (ペップアップ)」へのご登録が必要です。

「Pep Up」未登録の方には本年4月、「登録方法ご案内」資料を郵送しますので、この機会にぜひご登録ください。

「Pep Up」に「健康レシピ」が登場しました!

管理栄養士による2,000種類以上^(※)のレシピを掲載しています。旬の素材を使ったメニューを見つけやすく表示し、毎月15日に新しいレシピを公開。^(※)令和元年12月現在

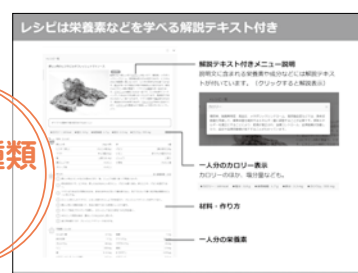
「高血圧が気になる」「血糖値が気になる」「肥満が気になる」など、自身や家族の健康上の悩みに合わせたレシピが簡単に見つかります!

ちなみに、40～74歳の近鉄健保加入者の「血圧リスク」は全国5段階評価で最低ランク! 肥満、肝機能、脂質の各項目も最低ランクの1つ上です。(厚生労働省、経済産業省、日本健康会議による令和2年度「健康スコアリングレポート」より)

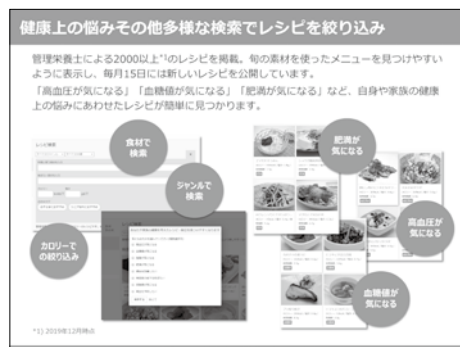
カロリー対策は決まり!

1に、しっかり消費! 「運動チャレンジ」

2に、健康上の悩みに食事で応えてくれる! 「健康レシピ」



2,000種類以上!



コロナの脅威を賢く恐れる一方で、「新しい生活様式」で上手に健康管理をしていきましょう!

令和3年度 保健事業一覧

※ 各項目には条件等があります。詳しくは健保組合（06-6775-3455）までお問い合わせください。
併せて、近鉄健保ホームページ（<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>）もご参照ください。

保健事業項目		概要	対象者 (年齢は受診時の年度末現在)
特定健康診査 (いずれか一つの 方法のみ)	巡回型家族健診 ②	・特定健康診査の基本項目料金とオプション項目料金を含めて15,000円まで補助	40歳以上74歳以下の、 被扶養者・任意継続被保険者
	受診券方式 ③	・特定健康診査の基本項目料金の全額を補助	
	(人間ドック)	【人間ドックの欄参照】	
	結果提供	・年度ごとに1,500円の補助金を支給	40歳以上74歳以下の被扶養者で、 勤務先で受診した定期健康診断の 結果を健保へ提出した方
特定保健指導 ④	・定期健康診断・特定健康診査の結果が、特定保健指導の判定基準に該当する方に、生活習慣の改善に向けての指導を専門指導員により6カ月間行う。費用は全額を健保が負担。	指導対象者となった40歳以上74歳以下の被保険者・被扶養者	
メタボリスク重症化予防のための受診勧奨 ⑧	・定期健康診断・特定健康診査の結果が、対象基準を超えており、いまずぐ医療機関で診療を受けていただく必要のある方へ、受診を促す通知を配布。 ・その後の受診状況を追跡し、電話で受診を勧める。	指導対象者となった40歳以上74歳以下の被保険者・被扶養者	
食事サポートプログラム ⑨	・糖質制限、減塩指導を要する生活習慣病高リスク者へ、スマホまたはタブレットを通じて3カ月間、専任管理栄養士がサポート。 ・日常の食事写真の投稿で随時の相談・指導。 ・必要に応じ2週間貸与される血糖値測定ツールで糖質管理。 ・サポート完了後も最大1年間継続利用可。	被保険者・被扶養者	
慢性腎臓病重症化予防のための受診勧奨 ①	・定期健康診断・特定健康診査の結果が、慢性腎臓病の判定基準に該当する方へ、その進行、重症化を予防するため、医療機関での受診を促す通知を郵送。 ・その後の受診状況を追跡し、必要な場合は受診を勧める。	被保険者・被扶養者	
生活習慣改善支援プログラム ⑩	・重大疾病の発症予防・再発予防のため、専門の医療職が生活習慣改善支援をスマホ、タブレットまたはPCを通じて6カ月間12クール行う。期間中は、食塩摂取測定器やウェアラブル端末も貸与。費用は全額を健保が負担。	生活習慣病の管理不良、または血管疾患（脳、心臓）の既往歴のある被保険者・被扶養者	
人間ドック (2日ドックにも適用されます)	⑤	・人間ドックの基本料金のうち、20,000円まで補助 ・脳ドックの検査料金の2分の1を補助 ただし、CT検査は6,000円、MRI・MRA検査は15,000円が上限	被保険者・被扶養者
	⑥	・人間ドックの基本料金のうち、20,000円まで補助	被保険者・被扶養者
	⑤・⑥	・婦人科検診（子宮〈子宮頸〉がん・乳がん検診）の検査料金のうち、10,000円まで補助【下欄の婦人科検診を人間ドックでオプション受診する場合を指す】	女性の被保険者
婦人科検診	・任意の医療機関または健診機関で、婦人科検診（子宮〈子宮頸〉がん・乳がん検診）を受診した場合、検査料金のうち10,000円まで補助（保険診療の場合は不可。）	女性の被保険者	
禁煙プログラム ⑪	・禁煙達成のため、スマホ、タブレットまたはPCを通じて3カ月間の医師の指導・処方とその後6カ月間のフォローを行う。 ・医療機関への通院は不要。費用は全額を健保が負担。 ・下記「ノンスモ禁煙サポートプログラム」経験者は参加可能。	いまずぐ禁煙したいと考えている被保険者・被扶養者 ただし、過去にこのプログラムを利用した方は除く	
ノンスモ禁煙サポートプログラム ⑪ (短期間の禁煙チャレンジ)	・禁煙達成のため、スマホ、タブレットまたはPCを通じて10日間の専門職の指導・処方とその後のフォローを行う。 ・医療機関への通院は不要。費用は全額を健保が負担。	いまずぐ禁煙したいと考えている被保険者・被扶養者 (上記「禁煙プログラム」挑戦前の力試しにおすすめてです。) ただし、過去に上記の「禁煙プログラム」を利用した方は除く	

実施者または業務委託先

- ① (株)JMDC
- ② 一般財団法人京都工場保健会
- ③ 健康保険組合連合会が委託する全国の健診機関
- ④ (株)ベストライフ・プロモーション

(株)保健支援センター

スギメディカル(株)

- ⑤ 近鉄健保が委託する健診機関
- ⑥ 健康保険組合連合会が委託する健診機関
- ⑦ メスブ細胞検査研究所
- ⑧ (株)エム・エイチ・アイ
- ⑨ (株)Mealthy(メルシー)
- ⑩ (株)PREVENT(プリベント)

- ⑪ (株)リンケージ
- ⑫ 一般社団法人総合健康促進保健協会関西
- ⑬ (株)日本医薬総合研究所
- ⑭ 白石薬品(株)

令和3年度 保健事業一覧

※ 各項目には条件等があります。詳しくは健保組合（06-6775-3455）までお問い合わせください。
併せて、近鉄健保ホームページ（<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>）もご参照ください。

保健事業項目	概要	対象者 (年齢は受診時の年度末現在)
大腸がん検診【検体郵送】⑦	・検査料金の全額を補助 ただし、40、45、50、55歳の方（任継を除く）には、受診希望の有無を問わず、全員に検査キットを送付	被保険者・19歳以上の被扶養者 (※このうち、40、45、50、55歳は概要を参照)
子宮頸がん検診【検体郵送】⑦	・検査料金の全額を補助	女性の被保険者・19歳以上の女性の被扶養者（任継を除く）
前立腺がん検診【検体郵送】⑦	・検査料金の7割相当額を補助 ただし、50歳以上（任継を除く）は検査料金の全額を補助	男性の被保険者・19歳以上の男性の被扶養者（※このうち、50歳以上は概要を参照）
その他のがん検診【検体郵送】⑦	・肺がん、胃がんは検査料金の7割相当額を補助	被保険者 19歳以上の被扶養者
事業所派遣の歯科健診⑫	・歯科医と歯科衛生士を事業所へ派遣し、虫歯や歯周病、歯石のチェックや口の中の清掃、ブラッシングの指導を行う。 ・事業所での定期健康診断時または別途単独で実施。 ・費用は全額を健保が負担。	事業所で勤務する被保険者
歯科医院での歯科健診	・任意の歯科医院で受診した歯科健診料金のうち、3,500円まで補助金支給（保険診療の場合は不可。） ・「事業所派遣の歯科健診」と重複受診した場合は、補助金を要返還。	被保険者 30歳以上の被扶養者
歯周病検診【検体郵送】⑦	・採取した唾液検体を検査する。歯周病による歯肉からの出血指標となるヘモグロビンを測定。検査料金の7割相当額を補助。	被保険者 19歳以上の被扶養者
インフルエンザ予防接種	・インフルエンザ予防接種料金のうち、1,000円まで補助金支給。年度1回限り。	被保険者・被扶養者
ジェネリック医薬品への 転換促進⑧・⑬	・先発医薬品からジェネリック医薬品に転換することで、支払う薬代が一定額以上安くなる方にお知らせを郵送。 ・未転換の方には薬剤師がお薬相談を行う。	被保険者・被扶養者
多剤・重複・禁忌の服薬指導⑬	・一定種類以上の薬や効果効能が重複する薬の服用による副作用が懸念される場合、薬剤師が電話・面談により指導し、服薬状況の改善を行う。	被保険者・被扶養者
常備薬の斡旋⑭	・年間3回常備薬を斡旋販売 ・web申込みの場合、自宅へ直接配送。この場合、1回購入金額が4,000円以上なら送料無料。4,000円未満なら、別途送料400円。	被保険者
「健保だより」の配布	・年間2回以上、被保険者自宅へ郵送。	被保険者・被扶養者
文化体育 レクリエーション行事	・健保加入者の健康増進を図るため、事業主・労働組合・近鉄健保の三者共催で実施する体育奨励費用の3分の1を補助。	被保険者・被扶養者
契約保養所	・都リゾート奥志摩アクアフォレストに近鉄健保の契約料金を宿泊することができる。	被保険者およびその配偶者・被扶養者 上記の者と同伴する被保険者の2親等以内の家族
法人会員制リゾートクラブ	・近鉄健保の契約料金を宿泊することができる。 ・対象宿泊施設：ホテルアソシア高山リゾート、名古屋マリオットアソシアホテル、ホテルアソシア（静岡、豊橋、新横浜）	被保険者および被保険者と同伴する2親等以内の家族
特別料金設定宿泊施設	・近鉄健保と料金契約を結んでいる、関東～沖縄の43施設に、近鉄健保の契約料金を宿泊することができる	被保険者およびその同伴者
	・全国の「かんぼの宿」での1人1泊2食の宿泊料金から500円割引	被保険者1名と同伴者3名まで

実施者または業務委託先

① (株)JMDC	⑤ 近鉄健保が委託する健診機関	⑪ (株)リンケージ
② 一般財団法人京都工場保健会	⑥ 健康保険組合連合会が委託する健診機関	⑫ 一般社団法人総合健康促進保健協会関西
③ 健康保険組合連合会が委託する全国の健診機関	⑦ メスブ細胞検査研究所	⑬ (株)日本医薬総合研究所
④ (株)ベストライフ・プロモーション	⑧ (株)エム・エイチ・アイ	⑭ 白石薬品(株)
(株)保健支援センター	⑨ (株)Mealthy(メルシー)	
スキメディカル(株)	⑩ (株)PREVENT(プリベント)	

令和3年度 収入支出予算

2月15日開催の（オンラインによる）組合会において
当組合の令和3年度予算と事業計画が承認されました。

※端数整理のため、計数が整合しないことがあります。

一般勘定

予算基礎数値

- 年間平均被保険者数 16,540人
- 年間平均標準報酬月額 349,560円
- 保険料率 1,000分の103（調整保険料率 1,000分の1.17を含む）
- 負担割合：会社 59.00
- 被保険者 44.00

収入

健康保険料収入

・一般保険料収入
84億1,710万1千円（被保険者1人あたり 50万8,894円）

皆さんの給料・賞与と保険料率をもとに計算し、皆さんと会社から徴収する保険料です。（任意継続被保険者は全額本人から徴収）

・調整保険料収入
9,671万1千円（1人あたり 5,847円）

全国約1,400の健保組合間の財政調整財源として皆さんと会社から徴収する保険料です。

準備金繰入

10億3,709万9千円（1人あたり 6万2,702円）

保険給付費や納付金などの必要な支出のため収入に不足が生じますので、準備金を取り崩して収入に繰り入れます。

その他の収入

1億3,925万5千円（1人あたり 8,419円）

高額療養費の割合が高い健保組合の財政負担軽減のための交付金、メタボリックシンドローム該当者への保健指導補助金、利子収入などです。

収入合計

96億9,016万6千円（1人あたり 585,863円）

※収入・支出合計の同額は法令に基づくものです。健保会計、介護会計では国の予算編成と同じく、単年度の事業計画・支出予算とそれに見合う収入予算を設定します。（昨年「健保だより2020春号」アンケートはがきにお答えしました。）

支出

事務費

8,085万3千円（被保険者1人あたり 4,888円）

健保組合を運営するための事務執行費用です。例えば、職員の人件費、システム維持費および組合会等の諸経費にあてる費用です。

保険給付費

49億4,595万3千円（1人あたり 29万9,030円）

皆さんやご家族の方が、病気やけがで医者にかかったり、出産や葬祭の費用あるいは病気で会社を休み、給料がもらえなくなった場合に給付する費用です。

拠出金

41億5,958万9千円（1人あたり 25万1,487円）

65歳～74歳の前期高齢者や75歳以上の後期高齢者の医療にあてるための国への拠出金です。

保健事業費

3億292万8千円（1人あたり 1万8,315円）

皆さんやご家族の方の健康保持・増進を図るための各種健診、人間ドック、スポーツ、レクリエーションなどにあてる費用です。

その他の支出

2億84万3千円（1人あたり 12,143円）

全国の健保組合の財政安定のための拠出金や予備費等の費用です。

支出合計

96億9,016万6千円（1人あたり 585,863円）

介護勘定

予算基礎数値

- 40歳以上64歳以下の被保険者・被扶養者数（年間平均） 17,132人
- 介護保険料を負担する年間平均第2号被保険者数 11,882人
- 年間平均標準報酬月額 381,690円
- 介護保険料率 1,000分の16.5
- 負担割合：会社 8.25
- 被保険者 8.25

収入

介護保険収入

10億7,331万9千円（1人あたり 9万332円）

40歳～64歳の皆さんの給料・賞与と保険料率をもとに計算し、皆さんと会社から徴収する保険料です。（任意継続被保険者は全額本人から徴収）

準備金繰入ほか

2億1,276万8千円（1人あたり 1万7,907円）

準備金を取り崩して収入に繰り入れます。ほかに、利子収入などです。

収入合計

12億8,608万7千円（介護保険を負担する第2号被保険者1人あたり 10万8,238円）

支出

介護納付金

11億8,603万3千円（1人あたり 9万9,818円）

介護費用の財源にあてるため、40歳～64歳の皆さんとご家族の人数をもとに計算し、国に納める納付金です。

その他

1億5万4千円（1人あたり 8,421円）

ほぼ全額が予備費です。

支出合計

12億8,608万7千円（1人あたり 10万8,238円）

健保加入者の皆様のご意見にお答えします

ご意見 新型コロナ対策の特集記事をお願いします。

お答え 政府内閣官房や厚生労働省、各都道府県などの各ホームページには新型コロナ専用ページが設けられ、『『新しい生活様式』の実践例』など日常生活での心得や新型コロナに関する最新情報が掲載されていますので、ご参照ください。

被保険者の皆さんやパート等でお勤めの被扶養者の皆さんには、各事業所から発信される就業中・日常生活における注意事項なども、併せてご留意ください。

新型コロナについては国内外の幾多の研究や取組みが日々報道され、SNSなどにも情報があふれていますが、医学的に証明された知見もあれば、研究途上で未確立な見解もあります。

本年2月からワクチン接種も始まり、状況が刻々と変化するなか、公式の正確な情報の入手を心がけてください。



『新しい生活様式』の実践例
厚生労働省 HP より

ご意見 「(「健保だより 2020 春号」の) 予算の記事がつまらなかった。」「だからどうするのか」という所がなかったので、わかりにくかった。

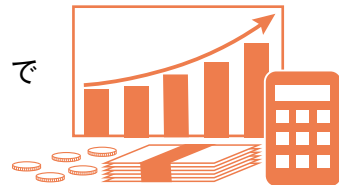
お答え 新年度の予算は、過去実績や現状課題をもとに事業計画・支出額を立て、それに要する収入を手当てしています。国の予算編成と同じです。(本号5頁参照)

支出額のうち、保険給付費(医療費)と(高齢者医療への)拠出金が全体の95%近くを占めます。健保組合がこれを直接圧縮することはできませんが、病院や薬局のお世話にならずに済むよう、「保健事業」で健康づくりの支援をすることは可能です。

保険給付費(医療費)において、近鉄健保加入者1人当たりの医療費額は近年、全国の健保平均以上で推移しており、一人ひとりの健康レベルが懸念されます。

例えば生活習慣病の主な原因は、毎日の食事などの生活習慣です。発症すれば医療費は常に発生し、重症化すれば増大します。

状況がエスカレートしないよう、健保組合だけに法律で認められた「保健事業」で医療費抑制を目指します。予算全体の3%を「保健事業」に充てています。



拠出金のうち、前期高齢者納付金(22億7千万円)は国の仕組みです。近鉄健保加入者のうち前期高齢者の医療費増減に連動して増減するため、65~74歳の近鉄健保加入者の健康レベルが大きな意味を持っています。

後期高齢者支援金(18億8千万円)は、後期高齢者の医療費窓口負担が1割に抑えられているため、私たち現役世代が応分の負担をする国の制度です。このたび、ようやく2割負担が国で決定されましたが、その導入時期は令和4年10月からといわれています。また2割負担該当者は全体の23%にとどまり、負担軽減効果は限定的です。

これからも皆さんの保険料の使われ方をわかりやすくお伝えしてまいります。

「健保だより 2020 冬号」にたくさんのご意見をお寄せくださり、ありがとうございました。ご意見は少しでも今後の取組に活かしてまいります。実現が難しいものも今後に向けての課題として大切に承ります。アンケートの中からいくつかお答えします。

ご意見 健康診断（特定健診）、特定保健指導、精検者の受診率、指導率を上げるための工夫はしていますか（医療費の削減の工夫）。

お答え 法定の特定健診・特定保健指導の受診率については、全国の医療保険者の平成30年度実績が厚生労働省ホームページに公表されています。

近鉄健保の特定健診受診率は65.5%で、全国の健保組合と比べて非常に低い数値です。未受診率34.5%に当たる約6千人の40～74歳加入者の健診データがないことで、特定保健指導や医療を受ける必要がある方への処置は先送りされます。

さらに令和2年度は、新型コロナの影響で健診受診控えが起こっています。在宅時間が長くなり体重が増えたのに、健診受診が遠のけば、健康レベルはますます悪化します。

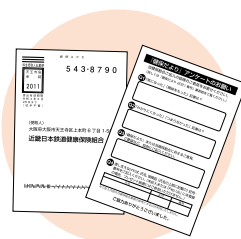
健保組合では、例年4月初旬に「巡回型家族健診」のご案内冊子をDM郵送し、その後、受診や申込みのない方には、期間をおいて繰り返し受診勧奨はがきをお送りします。さらに電話勧奨も行いますが、応答、受診に至るケースはわずかです。こうした形で事業費が増えるのは残念です。

生活習慣病対策として特定保健指導や受療勧奨の体制は整えていますが、特定健診の受診が全てのスタートです。40～74歳の被扶養者・任意継続被保険者の皆さんには、ご自身の健康に一層の関心をお持ちいただき、ご都合に合わせて4つのうち、いずれかの特定健診（本号3頁参照）をご利用くださるよう重ねてお願いします。



▲▲ 健保組合より ▲▲

皆さんからのご意見を承る「アンケートはがき」は、「健保だより 2020 春号」（令和2年4月発行）から同封を始めました。これまで過去3回で計522通のおはがきをいただきました。毎号多くのご意見に心より感謝申し上げます。



そのなかには、過去に当コーナーでご紹介したものと同じご質問も多く見られます。

近鉄健保ホームページ・「健保だより」ページには、近刊分の「健保だより」をバックナンバーとして掲載していますので、こちらも併せてご参照ください。

また今すぐ必要情報をお知りになりたい時は、健保組合までお電話ください。

06-6775-3455 近鉄社線 **82-2648** (平日9:10～18:00)

被扶養者現況調査について

- ・ 昨年は、被扶養者現況調査に必要書類等をご提出、ご回答いただきまして誠にありがとうございました。
- ・ 本年も「健康保険被扶養者現況届」用紙を7月上旬、被保険者の皆さんに配布し、用紙に必要事項を記入のうえ、8月下旬、健保組合にご提出いただく予定です。詳細は、後日事業所を通じてご案内いたします。
- ・ 所得証明書、年金証書等の写しを添付していただくことがあります。大変お手数をかけますが、ご協力をお願いいたします。

健保組合組合会議員の一部変更について

人事異動等により、健保組合組合会議員に一部変更がありました。
詳しくは近鉄健保ホームページ・ホーム画面「お知らせ」欄をご覧ください。
(<https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>)

従来は議員名、役職名、旧議員名などのリストを掲載していましたが、本号から掲載方法を変更しました。

任意継続被保険者の標準報酬月額の上限額について

任意継続被保険者の保険給付および保険料の算定基礎となる標準報酬月額は、被保険者資格喪失時（退職時）の標準報酬月額です。ただし、その上限額は、前年9月30日の全被保険者の標準報酬月額の平均額により算出した標準報酬月額です。

このたびは、その上限額に変更がなく、令和3年4月1日からも36万円（25等級）で据え置きとなりますことをお知らせいたします。

「健保情報について知りたい！」と思った時は……

1. 近鉄健保 HP（24時間365日） **ホームページ URL** <https://www.kintetsu-kenpo.or.jp>
2. 「Pep Up」（24時間365日）
3. 「健保だより」（過去の「健保だより」は近鉄健保 HP「健保だより」バナーからアクセスできます。）
4. 担当窓口（被保険者はまずは職場担当者または会社の人事総務部門まで）
5. 健保組合（平日9:10～18:00 直接お答えさせていただきます。）
06-6775-3455 近鉄社線 **82-2648**



「皆さんに知ってほしい！」健保からの情報は……

1. 近鉄健保 HP（ホーム画面「お知らせ」欄に掲載します。）
2. 「Pep Up」（ご登録者にメール配信します。）
3. 「健保だより」（例年4月、9月、12月に加入者の皆さんにお伝えすべき情報をお届けします。）
4. 事業主あて通知（会社の人事総務部門の長と担当者にメール配信します。内容に応じ社内掲示板への掲載や職場回覧の手配をお願いしています。）
5. 社内イントラ（近鉄 GHD・近畿日本鉄道の掲示板等に掲載します。）

「健保だより 2020 冬号」 アンケートはがき当選者

抽選の結果、橿原市のT・Yさん、和歌山市のO・Yさん、他8名の方が当選されました。

当選された皆様にはすでに、健康ポータルサイト「Pep Up」で商品と交換できる「Pep ポイント」1,000ポイントを進呈させていただきました。

アンケートに
お答えください

同封のはがき「アンケート」にお答えいただき、ご投函ください。
抽選で1,000円相当の「Pep ポイント」をプレゼントさせていただきます。
(応募締切：令和3年5月31日必着)

※ 抽選の対象者はお名前、保険証記号・番号を記入された方とし、
プレゼントは「Pep Up」登録者に限らせていただきます。